



## マイルストーン開示に係る事業計画の修正について (平成 22 年 12 月期～平成 24 年 12 月期)

平成 22 年 7 月 30 日

上場会社名 テラ株式会社

(コード番号: 2191 NEO)

(URL <http://www.tella.jp/>)

問合せ先 代表取締役社長 矢崎 雄一郎  
取締役管理本部長 山本 龍平

TEL: (03) 6272-6477

平成 22 年 7 月 30 日に公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」における平成 22 年 12 月期の業績予想の修正に伴い、下記のとおり「マイルストーン開示に係る事業計画について」の今後の事業計画を修正いたしました。

今回の事業計画の修正につきましては、平成 22 年 12 月期に係る事業計画のみ修正を行います。

### 1. 今後の事業計画 (平成 22 年 12 月期～平成 24 年 12 月期)

#### 【修正前】

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
平成 22 年 12 月期(計画)	1,428	314	301	173
平成 23 年 12 月期(目標)	1,764	570	557	324
平成 24 年 12 月期(目標)	2,035	789	779	452

#### 【修正後】

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
平成 22 年 12 月期(計画)	1,230	100	88	55
平成 23 年 12 月期(目標)	1,764	570	557	324
平成 24 年 12 月期(目標)	2,035	789	779	452

(注) 平成 22 年 12 月期は、平成 22 年 7 月 30 日公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」における修正値を記載しております。

### 2. 平成 22 年 12 月期 事業計画修正の理由

当社は、第 2 四半期累計期間において、通期の目標としていた 3 ヶ所の新規契約医療機関（東京ミッドタウン先端医療研究所、セレンクリニック神戸、松本歯科大学病院）に技術・ノウハウの提供を開始いたしました。

しかしながら、第 2 四半期累計期間においては、これら新規契約医療機関の立ち上げ支援に注力したため、既存の契約医療機関に対する集患及びマーケティング支援を十分に実施することができませんでした。また、当社は「アイマックスがん治療」の普及活動を推進しておりますが、同治療法の特徴や利点に関する認知や理解の浸透に時間を要していること、がん免疫細胞療法を行う医療機関が増

加しているため、医療機関同士の競争が厳しくなっていること等により、契約医療機関における症例数の増加率が鈍化いたしました。これに伴い、第2四半期累計期間における売上高は491百万円(20.0%減)となる見込みです。

また、第2四半期累計期間における営業利益、経常利益及び四半期純利益につきましては、全社的に経費削減を進めてまいりましたが、減価償却費及び人件費等の固定費を十分に吸収することができず、営業利益は33百万円(40.6%減)、経常利益は24百万円(50.1%減)、四半期純利益は18百万円(33.6%減)となる見込みです。

平成22年12月期の事業計画につきましては、技術・ノウハウの提供を開始した新規契約医療機関の症例数は順調に増加しておりますが、第2四半期累計期間の業績動向及び弊社を取り巻く事業環境を勘案し、さらに集患強化及び事業拡大のためのマーケティング費用等の増加を計画していることから、前回公表した予想を下回る見込みです。

平成23年12月期及び平成24年12月期の事業計画につきましては、現時点では不確定要素が多く精緻化することが困難であるため据え置きとさせていただきます。今後の業績動向を踏まえ業績修正が必要になる場合には、速やかに開示いたします。

以 上

本開示資料は、投資者に対する情報提供を目的として将来の事業計画等を記載したものであって、投資勧誘を目的としたものではありません。当社の事業計画に対する評価及び投資に関する決定は投資者ご自身の判断において行われるようお願いいたします。

また、当社は、事業計画に関する業績目標その他の事項の実現・達成等に関しその蓋然性を如何なる意味においても保証するものではなく、その実現・達成等に関して一切責任を負うものではありません。

本開示資料に記載されている将来に係わる一切の記述内容（事業計画に関する業績目標も含まれますがそれに限られません。）は、現時点で入手可能な情報から得られた当社の判断に基づくものであり、将来の経済環境の変化等を含む事業計画の前提条件に変動が生じた場合その他様々な要因の変化により、実際の事業の状態・業績等は影響を受けることが予想され、本開示資料の記載内容と大きく異なる可能性があります。